

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	T.H	学部・学科	国際商学部
学年	3	派遣国	アメリカ合衆国
派遣大学	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校		
期間	2023年 8月 18日～ 2023年 5月 17日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	2人部屋					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	○	冷暖房	○	冷蔵庫	○
滞在費	約 (12万) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (5) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	約2万円	
学用品購入費	約1万円	教科書や、授業で使うアプリケーション
交通費	5000円	マンハッタンまで往復で5000円
交際費	約1万円	
その他	約1万円	携帯料金など

合計

5万円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

学校がある地域はとても安全です。ニューヨークは地域によって治安の良し悪しはかなり違ってきます。学校がある地域は、収入が高い世帯が多く犯罪はほぼ起こらないといっています。マンハッタンは、観光地なので警察が至る所において危険な思いをすることはほぼありませんでした。しかし、薬物中毒者がいたり、スリがいたり日本の東京と比べると治安は悪いと感じます。一番治安が悪いのは、マンハッタンに隣接したブロンクス、ブルックリン、

ハーレムなどの地域です。ブロンクス出身の友達は、ギャングが抗争している場面に運悪く遭遇してしまい、流れ弾で足を撃たれたことがあると言っていました。地元の人でも、一人でその地域を歩き回することは避けるそうです。特にその地域の事情が分からない留学生は行くべきではないと思います。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	(10,3930) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (**ニューヨーク州ストニーブルック**)
 ストニーブルックは、大学のキャンパス以外はこれといった大きな施設はなく、駅の近くに十数軒お店がある小さな町です。居住者は、大学生か収入が高く家を持っている人達がほとんどを占めています。

【学業編】

1. 大学情報

大学	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校	所在地	ストーニーブルック
最寄空港	JFK 空港	空港からの距離	電車で1時間半ほど
空港⇄大学	(電車) *移動手段		
学生数		留学生数	
学部	*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	なし(学部を横断して、様々な授業を受けました。) *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (8)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	08:30-09:50 Business Strategy	9:45-11:05 Financial Accounting 11:30-12:50 Economic Development	08:30-09:50 Business Strategy	9:45-11:05 Financial Accounting 11:30-12:50 Economic Development	
午後	14:40-16:00 Principle of Marketing	18:30-19:50 Introduction to Business	14:40-16:00 Principle of Marketing	18:30-19:50 Introduction to Business	

② (1)月～(5)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	9:15-10:10 Elements of Music	9:45-11:05 Operation Management	9:15-10:10 Elements of Music	9:45-11:05 Operation Management	9:15-10:10 Elements of Music
午後	2:40-4:00 Principle of Sales	5:45-8:35 Mergers and Acquisitions	2:40-4:00 Principle of Sales		

3. 履修内容

科目	Financial Accounting		
履修期間	8/18-12/17	単位数	3
授業内容／形態	授業内容は、簿記入門とほぼ同じでした。		
成績	B-		
YCU 振替予定	科目	財務諸表論	
	単位数	2	
	担当教員	張 櫻馨	

科目	Principle of Marketing		
履修期間	8/18-12/17	単位数	3
授業内容／形態	マーケティングの基礎について学びます。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	Global Marketing	
	単位数	2	
	担当教員	アフマッド ザヒル	

科目	Business Strategy		
履修期間	8/18-12/17	単位数	3
授業内容／形態	経営を行ううえで重要なことを学びました。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	経営戦略論	
	単位数	2	
	担当教員	小林 規一	

科目	Economic Development		
履修期間	8/18-12/17	単位数	3
授業内容／形態	発展途上国の経済が成熟に伴いどのように変化していくのかを学びます。		
成績	C-		
YCU 振替予定	科目	Topics in Macroeconomics, 経済成長論	
	単位数	2	
	担当教員	ワン・シャンシャオ, 品川俊介	

科目	Introduction to Business		
履修期間	8/18-12/17	単位数	3
授業内容／形態	現在、ビジネス界で話題となっているトピックスを学びます。		
成績	B		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目	Operation Management		
履修期間	2023年1月～5月	単位数	3
授業内容／形態	生産過程や、店舗の人の出入りなどを管理する方法を学ぶ授業でした		
成績	B-		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Principle Of sales		
履修期間	2023年1月～5月	単位数	3
授業内容／形態	営業の仕方を学ぶ授業。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群（専門科目）	
	単位数		
	担当教員		

科目	Elements of Music		
履修期間	2023年1月～5月	単位数	3
授業内容／形態	音楽の基礎知識について学ぶ授業。		
成績	C-		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群(専門科目)	
	単位数		
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	Takanobu Hara	学部・学科	国際商学部
学年	4	派遣国	アメリカ
派遣大学	ニューヨーク州立大学ストーブルック校		
期間	2022年 8 月 18 日～ 2023年 5 月 17 日		
プログラム	交換留学		

< 留学先大学での履修内容 >

科目	Financial Accounting
講義内容	授業内容は、簿記入門とほぼ同じでした。
科目	Principle of Marketing
講義内容	マーケティングの基礎について学びます。
科目	Business Strategy
講義内容	経営を行ううえで重要なことを学びました。
科目	Economic Development
講義内容	発展途上国の経済が成熟に伴いどのように変化していくのかを学びます。
科目	Introduction to Business
講義内容	現在、ビジネス界で話題となっているトピックスを学びます。
科目	Operation Management
講義内容	生産過程や、店舗の人の出入りなどを管理する方法を学ぶ授業でした
科目	Principle Of sales

講義内容	営業の仕方を学ぶ授業。
科目	Elements of Music
講義内容	音楽の基礎知識について学ぶ授業。

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

英語学習に関して

留学を通して、英語の能力はかなり伸びたと感じています。留学に行く前は、英語話者と会話ができるレベルではありませんでしたが、留学を終えた今は多少聞き取れないことや、言葉に詰まることはあってもスムーズに会話することができます。様々な授業を受けることで学術的な言葉もたくさん覚えることができ、英語の論文や書籍をストレスなく読むことができるようになりました。留学期間中に唯一思うように伸ばすことができなかったのはライティングの能力です。いくつも授業を受けたのですが、ライティングを求められる課題があまりなく、苦勞して文章を書くという経験をできませんでした。ライティングをしっかりやっておけば、会話の際に分かりやすいような文章を組み立てられるようになっていたと思います。ライティングが多い授業を選んで受講していればよかったと後悔しています。

新たな文化や、新たな環境での生活に関して

次に、新たな文化や環境での生活に関しての気づきや学びをまとめたいと思います。文化の違いは言語の違いよりも超えるのが難しい壁だと僕は感じました。アメリカでは個人の意見を尊重するという精神性があるので、自分の言いたいことを言い、やりたいことをやるという考えの人が多かったです。友達の間で意見が割れたときには、自分の考えをすべて伝えたうえで、相手の考えを聞き、二人で妥協点を探ることが多くありました。この考え方には、自分の気持ちを大切にでき、人に合わせるというストレスを軽減できるといういい点があります。その反面、友達と一緒に過ごすときに意見の食い違いが起きることや、一緒に同じことを楽しめなかったりしました。どんなに仲が良くなっても仲違いしてしまうことがあったり、言い合いになることがあったりして疲れることがあり、それはストレスでした。日本にいる友達は、人に合わせることや、他人の気持ちをよく考えて行動する人が多かったので、アメリカでの人付き合いの仕方の違いにそのようにして戸惑うことはよくありました。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

留学を通して学んだことは、先述したように大きく分けて二つあります。一つは、英語でのコミュニケーションの仕方、もう一つは全く異なる文化、環境の中でどうやって生きていくかです。英語でのコミュニケーションを身に付けることができたので、将来就く仕事や私生活でできることの幅が広がったと考えています。仕事に関しては、海外で働くという選択や、国内の会社でも英語が使えることで有利になる仕事を選ぶことができると思うのでよく考えて、留学の経験を生かしたいと思います。私生活でも、英語が使えることで気軽に海外に行くことや、英語で書かれたり話されている情報にアクセスできるので、色んな選択ができると考えています。そのようなメリットを生かしていきたいです。全く異なる文化、環境の中でどうやって生きていくかを学べたことで住む場所を選ばず仕事ができたりするのでそのメリットを生かしてこれからの人生を歩んでいきたいです。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学前にリスニングの練習をしておくことと、留学先で気を遣い過ぎないことをアドバイスしたいです。

僕は留学前に 4 か月ほどほぼ毎日リスニングの練習をする機会を設けていました。方法はその人に合ったものでいいと思うのですが、リスニング能力の向上を怠らないことが大切だと思います。なぜリスニングを重視するのかというと、経験上話を聞いて少し相槌を打つことができれば友達は作れたからです。自分の話を聞いてほしいという人はたくさんいるので、質問をして、相槌を打つことができれば、友達を作るということはできると思います。友達ができれば自然とスピーキング力もつくと思います。もちろんスピーキングの練習とリスニングの練習の両方をするのができれば一番いいですが、時間と英語で会話する機会がないという人は、一人で完結できて、隙間時間でも行えるリスニング練習をすることをお勧めします。

もう一つのアドバイスは、留学先で気を遣い過ぎないことです。僕が長期滞在したアメリカに限った話ですが、気にしていることや嫌と思うことははっきり口に出す人が多かったです。日本では、自分の気持ちを婉曲的に伝える人も多いですが、アメリカでは直接的にはっきりいう人がほとんどでした。なので、人の気持ちを考えて自分の言動を決めるよりは、自分のやりたいようにやってみて、それで相手に嫌な思いをしたと伝えられたら行動を改めるというスタンスで人と関わるのが良いように思います。気を遣いすぎていると、発言を控えたり、大胆な行動ができなくなったりするというデメリットがあります。控えめになって、色んなことを体験する機会を失うことを考えると気を遣い過ぎないことが大事だと感じました。

